

令和6年度 第4回 砂丘小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月17日（月） 14時00分から16時15分まで
- 2 開催場所 砂丘小学校 コミュニティルーム
- 3 出席委員 小林 あけみ、岡本 千香、中村 和夫、川嶋 利博、西尾 進治
宗重 益子、高島 大輔、鈴木 ふじ子、鈴木 康介
- 4 欠席委員 高野 朋子
- 5 学 校 長瀬 千晶（校長）、櫻井 利幸（教頭）、窪野 信洋（教務主任）
越川 真優子（CSディレクター）
- 6 教育委員会 鈴木 陽子
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 越川 真優子
- 9 議長の選出

前回会議で鈴木康委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- （1）学校関係者評価について
- （2）学校運営協議会の自己評価について
- （3）来年度の学校運営の基本方針の説明

11 会議記録

司会から、委員総数10人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。※途中からの出席者、退席者あり。

（1）学校関係者評価について

議長の指示により、教務主任から別紙資料に基づき、令和6年度砂丘小学校の学校評価アンケート集計結果と考察及び来年度の教育活動の主な変更点について説明があった。主な変更点については、かぶとんタイムの活用、陸上大会、水泳大会がなくなることにより、部活動は廃止されるが、30分間回泳は実施されるため回泳部はそのまま継続することで、4年生から泳力を養っていく。また、遠足の時期が変更される。これについては、市の補助金を活用した事業と併せることでバス代の負担を軽減する。この説明を受け、委員から、以下の発言があった。

- ・部活動がなくなってくるのは、大きな変化だと思う。先生方の負担は減るのかもしれないが、子どもたちにとって影響があるのか。（鈴木康委員）
- ・先が見えていないというのが現状。中学校の部活動についても令和8年度からとは言っているものの様々な課題があり、予算措置を含め見通しが立たない。戸惑いしかない。方向性、ガイドラインが出てきて議論が始められると思う。（川嶋委員）

これらの意見を受け、校長から、子どもにとって大きな影響はないと考えるが、受け皿が地域となってくるのが大きいと思うので広く議論が必要になってくる案件であるとの発言があった。

また、教頭からいじめ防止等のための基本的な方針について関することとして、いじめの定義がずいぶんと変わってきている。小さなことでも見逃さずに、対策委員会の開催も多く、情報共有がよくなるようになったと説明があった。

(2) 学校運営協議会の自己評価について

別紙資料を参照し、全員で確認した。

(3) 来年度の学校運営の基本方針の説明

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき、令和7年度砂丘小学校学校経営構想（案）について、来年度の試みとして砂っ子会議（4年生以上の児童全員で構成する会議）を行い、子どもの思いに寄り添っていくこと、また、チーム担任制等について説明があった。委員から、以下の発言があった。

- ・色んなことに関心を持つように観察眼を育ててほしい。砂丘小の周りは、昆虫、野鳥等の資源が多いので活用できるといい。自然に恵まれた地域で、通学途中でもそのようなところに目を向けられるとよい。（鈴木康委員）
- ・PTAなども色々活動してきたとは思いますが、縮小してきた部分もあるので…。小さい頃に話を聞かせてもらったこと、特に関心のあることに関しては、頭に残っているもの。そのような財産を増やしてほしい。（西尾委員）
- ・チーム担任制とはどういうものか。（西尾委員）
- ・チーム担任制での家庭訪問や面談について、事前に知らせてくれるのか。（宗重委員）
- ・来期の学校運営について、学校に関心があり、学校のことに関わりたいという方がいる。ぜひこのような人材を活用してはどうか。（高島委員）
- ・砂っこ会議に注目している。主体性を持つことへのアプローチの仕方をどのように考えているか。自立性等を養うきっかけになると思うので期待している。頑張してほしい。（鈴木康委員）
- ・学校の魅力発信について、イラストや写真を多用して見やすく。経費についても業者利用を含めて検討してもよい。（川嶋委員）
- ・子どもたちの考えを重要視していきたい。色々社会に貢献したい、協力したいと思ってくださっている方は地域にもたくさんいる。子どもたちからの疑問に対して応えていただける方をコーディネートできればよい（西尾委員）

これらの意見を受け、校長から、砂丘の資源について、周りに色々あるものに気づいてほしい。今まで学校に関わってくださった方たちが作ってくださったもの、資源がたくさんあるため、子どもたちの意向にもよるが、有効利用させてもらいたい。チーム担任制については、言葉でいうほど変更するものではなく、教諭同士の連携をより密にするための策である。子どもたちにとっては何ら変わらない。当然、家庭訪問などについては事前にお知らせする。砂っ子会議については、子どもたちが自分たちで何かできること（ほんの少しのこと）、達成感を味わう。砂丘の規模でいうと昔でいう学級会を想定している。子どもたちの思いを大切にしながら関わってくれる方をコーディネートしていただくとありがたいとの発言があった。

その他報告事項等

教頭から夢育やらまいか事業補助金（CS加算分）についての報告があった。

学校支援コーディネーターから花壇活動について、玄関前の芝桜…順調に花芽が出そう。また、来年度について、配布された花壇カレンダーに基づき活動を行っていく旨の報告があった。

議長から、次回議長を高島委員にお願いする旨の発言があった。

教頭から、次回会議は、令和7年4月24日（木）午後2時からコミュニティルームで開催する旨の報告があった。